

大雨の日、どんなきけんがあるの？

かんがえよう！

台風や大雨などによる災害のことを「風水害」といいます。雨がふり続けると、川やがけはどうなるでしょうか。考えられるきけんなことを書いてみましょう。



川

鉛筆のアイコン

がけ

鉛筆のアイコン

こたえ

どんな答えになったかな？

自分の答えと比べて、正しい知識を身につけましょう。

川



● 川の水があふれる



● 水路から水があふれ道路が水につかる



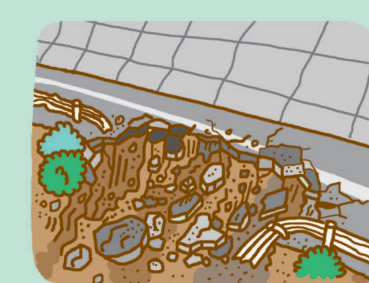
● 家の床下・床上まで水につかる

- あふれた水の流が速いと、人や家、車などが流されてしまうおそれがあります。
- 用水路やマンホールの位置がわからず、あやまって落ちてしまうことがあります。
- 家の中に水が入ってきて、家具やテレビなどの電化製品が水につかります。

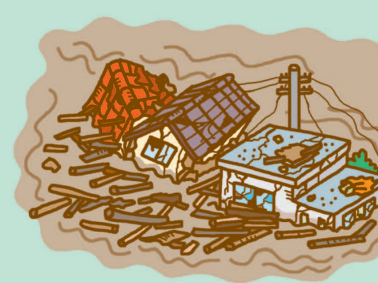
がけ



● 石や倒木で道がふさがる



● 道がくずれる



● 家が押し流される

- 雨がふり続けていると、しみこんだ水によって地盤がゆるくなり、がけくずれが起こるおそれがあります。
- がけのそばや山の斜面にある家などは、がけくずれによって押し流されてしまうことがあります。
- がけくずれにより家などが土砂にのみこまれてしまうきけんがあります。 など

大雨の日に
気をつけること

行動しよう！

覚えよう！

話し合おう！

● 無理に屋外に避難しない！

夜になって周囲が暗かったり道に水があふれているような場合、家から出て避難することはとてもきけんです。無理をせず自宅の2階に避難しましょう。近くのがけがあれば、がけから離れた部屋に移動します。状況によっては近くの高い建物に移ったりして、身を守りましょう。

● 増水した用水路や河川などには近づかない。

● 通学路など身近にあるきけんな用水路や河川などについて、あらかじめ調べておく。

● 雨や風がおさまっても、水害や土砂災害のきけんがある河川やがけの近くなどに近づかない。

